

第149回教育研究評議会議事要録

1 日 時 平成28年1月25日(月) 14:54～15:55

2 場 所 事務局第1会議室

3 議 事

(1) 第3期中期目標原案・中期計画案について

理事(総務担当)から、各部局等から提出された第3期中期計画案に対する意見について、資料1-1のとおり対応すること、文部科学大臣からの通知を受け、更なる検討を行い、資料1-2のとおり中期目標及び中期計画の素案を変更すること、及びこれらの変更を反映した第3期中期目標原案・中期計画案について、資料1-3のとおり提出することについて説明があり、審議の結果、了承された。

なお、今後は役員会で審議の上、文部科学省へ提出することの補足説明があった。

(2) 共同利用・共同研究拠点「放射線災害・医科学研究拠点」の設置、運営等に関する協定の締結について

研究国際部長から、資料2に基づき、長崎大学原爆後障害医療研究所、広島大学原爆放射線医科学研究所及び福島県立医科大学ふくしま国際医療科学センターにより組織される「放射線災害・医科学研究拠点」が共同利用・共同研究拠点に認定されたこと、及び、当該共同利用・共同研究拠点の設置、運営等に関する協定を締結することについて説明があり、審議の結果、了承された。

(3) 国立大学法人長崎大学と西日本電信電話株式会社との包括的連携に関する協定の締結について

副学長(産学連携担当)及び清水工学研究科長から、資料3に基づき、相互の包括的な連携を強化し、地域社会の発展に資するため、西日本電信電話株式会社との包括的連携に関する協定を締結することについて説明があった後、小林工学研究科教授から具体的な連携内容について説明があり、審議の結果、了承された。

(4) 安全保障輸出管理体制の整備について

研究国際部長から、資料4-1及び資料4-2に基づき、輸出者等遵守基準を定める省令に基づき、本学の安全保障輸出管理の基本方針を定め、適切な輸出管理体制を構築・整備することにより、輸出管理の確実な実施を図り、もって国際的な平和及び安全の維持並びに学術研究の健全な発展に寄与するため、長崎大学安全保障輸出管理規程を制定すること、及び本学における安全保障輸出管理体制について概要説明があった後、河合研究国際部コーディネーターから、学内における具体的な安全保障輸出管理手続きの流れについて説明があり、審議の結果、同規程の制定が了承された。

なお、学長から、各教員への周知徹底をしっかりと行っていただきたい旨の依頼があった。

(5) COC+大学と長崎県等との地方創生に係る連携に関する協定書の締結について

理事（教学担当）から、資料5に基づき、長崎大学、長崎県立大学、長崎国際大学、長崎純心大学及び長崎短期大学と長崎県、長崎市及び佐世保市が、相互の資源を活用し、若者の県内定着、産業振興及び地域人材育成などの様々な分野で互いに連携・協力することにより、地方創生の推進に寄与することを目的とする協定を締結することについて説明があり、審議の結果、了承された。

(6) 長崎大学キャリア支援センター要項の制定について

理事（教学担当）から、資料6に基づき、長崎大学における「地（知）の拠点大学による地方創生推進事業（COC+）」の実施に関する要項第4条第3項の規定に基づき、長崎大学キャリア支援センターの組織及び運営に関し必要な事項を定める長崎大学キャリア支援センター要項を制定することについて説明があり、審議の結果、同要項の制定が了承された。

4 報告事項

(1) 平成28年度役員会等の開催日程について

総務企画課長から、資料7に基づき、平成28年度役員会等の開催日程について報告があった。

以上